

### 第3回 白須賀地区学校再編検討委員会 議事録

日 時 令和7年7月23日(水)

場 所 南部構造改善センター

参加者 24名

委員 9名（学識経験者1名、保護者代表3名、地域代表3名、校長2名）

事務局 5名（教育長、教育次長、学校教育課長、学校教育課職員2名）

傍聴者 10名

#### 会議内容

委員の交代の伴い、副委員長の選任を行った。その後、議長より本日の議事内容の説明があり、事務局への質問や委員同士の意見交換を行った。

#### 1 「これまでの経緯について」

- ・第2回検討委員会の後、令和5年度には白須賀小学校と白須賀幼稚園にて保護者との意見交換会を実施した。令和6年度には、白須賀小・中学校の未来をつくる会との意見交換会、白須賀小学校と真愛白須賀こども園にて保護者との意見交換会、地域住民との意見交換会を実施した。
- ・意見交換会では、「アンケートの項目に現状維持がなかった」という意見の他、中学校の存続を望む声としては「小規模校の良さを生かした教育環境を充実させるべき」、「小規模校のデメリットを解消するような取組みをするべき」、「中学校がなくなると地域との交流がなくなってしまう」という意見があった。保護者の声としては、「当事者である保護者の意見を尊重してほしい」、「9年間少人数での教育となることに不安がある」、「保護者同士でも周りの人がどのように考えているのかわからない」という意見があった。

#### 2 「アンケートの実施について」

- ・意見交換会では現状維持を支持する意見が多い一方、少人数教育に対する不安もあることが明らかとなったため、「現状維持」の趣旨を踏まえた選択肢を加えたアンケートを改めて実施することとした。
- ・WEB アンケートまたはアンケート用紙に記入する方法のどちらかを選択する方法で実施する。アンケート用紙に記入する場合は、南部構造改善センターに回収ボックスを設置し、回収する。
- ・アンケートには回答をする際の参考資料として児童生徒数の推計値を記載した。
- ・アンケートは「白須賀中学校を維持し、小中一貫教育を推進する A 案」、「中学校から大規模校(岡崎中学校)に統合する B 案」、「それ以外の案」の3つの中から選択する方法とした。
- ・アンケートの選択肢において、大規模校を岡崎中学校とした理由については、白須賀地区がまとまって統合することが望ましいと考えたためである。

- ・回答する際の参考資料として、各案のグランドデザイン、教育効果、懸念事項、再編した場合の取組みなどを記載した。

**＜質問①＞アンケート結果によっては市の方針を撤回するのか。**

＜回答①＞アンケート結果を受けて市で話し合い、方向性を決めていきたいと考えており、今回のアンケートを受けて方針が変わるかもしれない。

**＜質問②＞市長と教育長が交代したが、湖西市の将来の教育ビジョンが変わるのか聞きたい。**

＜回答②＞現在の教育振興基本計画が今年度末で期限を迎えるため、現在は、これから先の数年間の計画を作っていく段階。

**＜質問②＞白須賀中学校が統合になるのか、現状維持なのかによっては、現在策定している教育振興基本計画にこの結果を盛り込むのか。**

＜回答②＞教育振興基本計画は市全体の教育の方向性を示す計画なので、個別の学校の取組みについては、計画でうたわれることはないと考えている。

**＜質問③＞児童生徒数の減少は待ったなしの状況になっているのではないかと。豊橋市の八町小中学校は英語特化の教育を実施しているが、応募が定員の2倍以上となっている。例えば、白須賀小学校で英語特化のような特色のある教育を取り入れれば、児童数を増やすことができるのではないかと。なぜそういった大幅な改善をやろうとしないのか。**

＜回答③＞この場で取れ入れるかどうかは回答できないが、参考にさせていただく。以前にも ICT を使った教育などについて意見があり、そういった内容も含めて、今後の湖西市全体の教育として、幅広く検討していきたいと考えている。

**＜質問④＞令和 19 年度には岡崎中学校 1 年生の生徒数が 105 人と、令和 10 年の 212 人から半減する状況で、岡崎中学校と白須賀中学校だけで再編していくというので良いのか、鷺津中学校や新居中中学校を巻き込んだ上での湖西市全体の統合案を考えなくてよいのか。**

＜回答④＞令和 3 年度に始まった適正化検討委員会より、将来的にも 2 学級以上確保できる岡崎中学校、鷺津中学校、新居中中学校は現状のままとして、小規模校となる白須賀地区と北部地区についての再編を検討するという議論が進んでいる。

【委員より】

アンケートの話が 2 年近く滞っており、保護者の話を聞くと、どうなるかわからないというのが続くのがよくないと感じている。なるべく早めにアンケートを実施したほうがよいのではないかと。

**＜質問⑤＞以前のアンケートはどのぐらいの回答率だったのか。このアンケートの内容で方針を変える・変えないを決める結果が求められるのか。**

＜回答⑤＞前回のアンケートは、210 世帯に配布をし、125 件の回答だった。今回は、地域の方、保護者の方からも現状維持を望む声があったことから、改めて現状維持という項目を入れてご意見を伺いたいと考えているところであり、対象も全世帯としている。

**＜質問⑥＞これまでの検討委員会では決定事項がほぼない状況で、そもそもこの再編検討委員会の意義というのとは何か。**

**＜回答⑥＞**この検討委員会は決定する機関ではなく、意見をいただき、参考にして最終的には市で決めていくという位置付けである。この検討委員会や地域の皆さまとの意見交換の中でも現状維持の選択肢がなかったのはおかしいのではないかとというようなご意見をいただいたので、それを踏まえた上で、本日の検討委員会を迎えている。

**【委員より】**

議事録の役割は正確な記録と情報の共有で、その議事録を委員会が終わってから前回の議事録を確認するという進め方は、改めた方が良いと思う。

**＜質問⑦＞アンケート対象は白須賀地区の全世帯という話があったが、同じ家でも親の世帯と子どもの世帯と分かれているところがあるが、その辺はどのような考えなのか。**

**【事務局より】**

現在、配布は自治会の回覧に合わせて各世帯に配布予定である。対象は1世帯1回答と考えているが、その点についてもほかの委員の意見をいただきたい。

**【委員より】**

子育て世帯のご意見をメインに聞きたいと思う。3世帯同居であれば、「子育て世帯の人が回答してください」と書くなどしたほうが、より子育て世帯の回答を確認しやすいのではないかな。

**【委員より】**

アンケートについて思っていることだが、昨年の地元意見交換会でも女児数の数が非常に少なくなっており、将来的に問題だという保護者の意見があったので、将来的な児童生徒数の表に男女別の数字を入れてほしい。再編案を選択する箇所、回答する前提として「子どもの教育環境をよくする観点から回答してほしい」というような文言を入れた方が良いのではないかな。再編案を選択する回答欄と再編案を選択した理由を回答する欄は一つにまとめた方が、スムーズに回答できるのではないかな。お住まいの地区を回答する欄は丸を付けてもらうなど選択制にした方が良いのではないかな。白須賀中学校は岡崎中学校に統合するというのが、現在までの方針と違う形で出てきているので、冒頭で説明があったように白須賀地区がまとまって統合することが望ましいと考えた等の説明があったほうがよいのではないかな。

**【委員より】**

現在の多様性の時代に本当にクラスを分けたほうが良いのか、それともある程度多様性のある様々な環境で育った子がいる中で、その一人一人を見るほうが教育としては良いのか。昔はクラス替えがあったほうが良いと思う親が多かったと思うが、環境が変わってきている中で、本当に人数が多いほうが現在の教育に合っているのか、児童生徒に寄り添う立場の先生の意見を聞きたい。

【委員より】

携帯端末も発達していて、子どもたちは様々な情報を受けている中で、それに対する対応の仕方が身についていない部分もあるが、私の肌感的には授業をする上ではあまり大きく変わってはいないという気がする。小規模校、大規模校、それぞれにメリット・デメリットがあると思うが、やり方次第で、小規模校でも班で話し合ってみんなで集約してということもできる。

【委員より】

コミュニケーション力だけで考えるとクラス替えなど、様々な人との出会いがあったほうがコミュニケーションの力はつくのかと思う。ただ、小規模校でも、クラスだけでなく縦割りを取り入れる、子どもが考えて企画運営するなど、工夫することで子どもの企画力や創造性等はある程度育成できるとも思うため、一長一短があるという感覚。

【委員より】

アンケートも、子ども達自身で考えてもらうことを考えても良いのではないかな。

【委員より】

子どものご意見は大事だと思うが、どのように資料を提示し、誰が説明するのか等、様々課題があると思う。ただ、子どもというのはしっかり考えることができると思う。子どもが現在の時点でどう考えるかということを拾ってあげるのも大事ではないかと思う。

【委員より】

学校でアンケートを実施する場合、子ども同士が回答を聞きあうようなことがないようにしないといけないと思うが、子ども達がどう考えているかは知りたい。

【委員より】

アンケートの改善案について考えてきたので紹介したい。検討委員会に出席している方はこれまでの経緯が分かるが、多くの方は分からないのである程度順を追って経緯を書いた。アンケートについて最も言いたいのは、各案に対する賛否を問うだけでなく、何を重視して考えたか、教育環境、小規模校や大規模校に求めるもの、子どもたちの教育に地域がどのように関わっていくべきかということ聞き出すことで、学校再編に総合的かつ多角的な視点からこのアンケートを生かしていくことができると思う。実施方法がWEBとアンケート用紙の2種類となっているが、複数回答を行う不正も可能となっているので、アンケート用紙での実施に統一してはどうか。児童生徒の推移を記載することで不安感を与えてしまうのではないかな。人数が少なくなっていくのはよくないというのであれば、それを裏付けるような具体的なデータが欲しい。「現状維持」という言葉は何も進んでいない感じがして好ましくないと思うため、思い切ってA案は、白須賀小・中学校において一人一人に向き合う特色ある教育の取組を地域一体となって進める案にすればどうか。B案は前に戻り、岡崎中学校、

新居中学校、鷺津中学校に統合する、どれかを選択する形にすればどうか。白須賀地区全戸対象のアンケートに加え、子どもたちの意見を収集する調査をプラスで実施してはどうか。

**【委員長より】**

**委員より紹介があったアンケートの改善案についてご意見を伺いたい。**

**【委員より】**

私も現状維持という言葉は非常に違和感があり、一人一人に向き合う特色のある教育の取組みを地域一体で進めるというように、具体的な例を示しているので、非常にわかりやすいと思う。

**＜質問⑧＞アンケートの小規模特認校制度についての注釈に“ただし学級数が増加しない範囲内の募集となる”と書いてあるが、例えば白須賀中学校が1クラスから2クラスになるといったことは考えていないのか。**

**＜回答⑧＞**例えば、ある学校から白須賀小学校に通うことを多く児童が希望してしまうと、元の学校の人数が減ってしまうので、学級数の変化がない範囲で募集をかけている。学級数が増えてはいけないということではなく、ほかの学校の学級数が減らない範囲で考えている。

**【委員より】**

小規模特認校制度は一般の保護者は知らないと思うので、学級数が増えない程度の人数は何人なのかは誰もわからない。1学級35人等、人数を明記したほうが良いのではないか。このアンケート結果を市と教育委員会で揉むとのことだが、回答者が何をもって選んだかというところをもう少し深掘りした方が良いと思う。例えば、統合を選んだ人が将来10人になるから統合したいと思っているのか、2クラス以上欲しいから統合したいと思っているのかということが分かれば、もしアンケート結果が拮抗した場合に、回答者の選択理由を踏まえて判断できるのではないか。

**＜質問⑨＞各案の説明の一部としてグランドデザインが掲載されているが、現状維持の案では、一般的な小中一貫教育のグランドデザインになっており、必要がないのではないか。**

**＜回答⑨＞**アンケートの現状維持案のグランドデザインは、地域の意見交換会で「どのような学校を作りたいのかが見えない」、「小中一貫教育は必要ではないか」といった意見があったため、アンケートを回答する際に参考となるように作成して記載したところである。

**【委員長より】**

**アンケートの対象者について、今一度、委員のご意見を伺いたい。**

**【委員より】**

子どもたちの意見も大事だが、白須賀地区に住んでいる方すべての考えを拾い上げられるほうが良いのではないかと思う。

**【委員より】**

多世代同居の家庭には、各々の世帯にアンケート用紙が届くような方式をとってもらいたい。意見交換会に出席したが、子育て世帯と高齢者世帯での意見の違いは相当あると感じたので、その辺を正確に把握できるほうが良いと思う。

**＜質問⑩＞多世代同居している各世帯へ個別にアンケート用紙を配布することは可能なのか。**

**＜回答⑩＞**多世代同居している各世帯へアンケート用紙を配布できるかどうか、一度検討する。

**【委員長より】**

**「学校再編に対する子どもの考えを聞きたい」という意見があったが、学校を通して子ども考えを聞くことは可能かどうか先生方に伺いたい。**

**【委員より】**

学校を通して実施することは可能だが、どのように実施するのか整理し、統一しないと、うまく意見が拾えないと思う。

**【委員より】**

「各世帯で学校再編について考えてみてください」とアナウンスするだけでも良いような気がする。そのようなワンアクションを入れた後にアンケートを実施するだけでも、より子育て世代の声も聞こえるようになるのではないかな。

**【委員より】**

実際に子どもたちに接している先生方が一番様々な問題を知っている。無記名で良いので先生にもアンケートを取り、方針を決める参考にしてはどうか。

**＜質問⑪＞前回委員会で未回答の質疑の中で、明確に回答していただきたいものが一つある。何の為の学校再編なのか、「どのようなよりよい学校教育を作るのか、具体的な説明が欲しい」という質問への回答をこの場で聞かせてほしい。**

**＜回答⑪＞**どのような学校教育を作るのかについては、教育振興基本計画にあるとおり「未来の湖西を創る“ひと”づくり」という基本理念が大もとにあることは、湖西市すべての学校で同じである。また、子どもたちにとってよりよい教育環境をつくるための学校再編と考えている。

**＜質問⑫＞**この検討会も1年8カ月空いたわけだが、この会の継続性はどのように考えられているか。前回、委員の方がご意見やご質問を出されたものを持ち帰られて、検討してきますということで会が終わっている。今回は、この1年8カ月の間にどのようなことをやって、今回アンケートをやる説明はあったが、前回の各々のご意見等、持ち帰って検討された結果についての報告は今回何もない。それならば、議事録を見た時に、いきなりアンケートの話が出てくるような形になる可能性もあるから、そういったことでこの会の連続性や運営の考え方等は厳密に通してやったほうが良いのではないかなと思うが事務局の考え方は。

**＜回答⑫＞**継続性ということで、今回非常に空いてしまったから、前述は経過ということでお話をさせていただいたが、今後の議事録はできる限り早く展開していく。さらに、いただいたご意見に関して、前回の時にもご質問でいただいているようなところもあったかと思う。それも整理して載せていきたいと思っている。

皆さまに継続性、繋がっていることがわかるような形で表記させていただきたい。

【委員より】

本日、様々な意見が出たが、当事者がどうなってしまうのかともやもやしている状況が続くのはあまりよくないと思うので、検討を進めていることが示せるよう急いだ方が良いのではないかと。

【事務局より】

具体的な日時はこの場で決められないが、今回の議論を踏まえアンケートを修正し、できるだけ早く次回検討委員会を開催できるよう進めていきたい。

以上

第 3 回検討委員会における委員の意見を踏まえたアンケート修正案の内容について改めて協議を行うため、次のとおり第 4 回検討委員会を開催することとした。

<第 4 回 白須賀地区学校再編検討委員会>

令和 7 年 9 月 8 日（月） 14 時 30 分～